クラブ会長・幹事　事前報告書

提出日　２０２５年５月２９日

修正日　２０２５年７月２２日

クラブ名　栃木西　　　　　　会長　堀越　元樹　　　幹事　毛塚　敏郎

|  |
| --- |
| 1. 「ラーニングセンター」にて事前学習されましたか？ |
| 未学習 |
| 1. 3-year Roling Goalsを検討し実施されましたか？ |
| 2024-2025年度にて実施され成果について検討。  2年目の2025-2026年度では当初の予定を踏襲する予定。 |
| 1. 今年は規定審議会開催の年度です。クラブ定款・クラブ細則見直しの予定は？ |
| 中身については検討中ながら見直しの予定はあります。 |
| 1. 貴クラブの特徴は？ |
| 幅広い年齢層を抱え少人数クラブ故の一体感のある運営がされている。 |

|  |
| --- |
| 1. 社会貢献活動での主たる予定は？ |
| 地区補助金を利用した地元青少年の野球大会への後援  インターアクト「空飛ぶ車椅子活動」の支援  足尾植樹活動への参加　←　今年度は行わない予定。（7/22現在） |
| 1. 周年事業等のご予定は？ |
| ありません。３年後の予定。 |

|  |
| --- |
| 1. クラブが直面している問題がありましたら・・・・またそれに対処される案がありましたら教えてください |
| 交換学生からの離脱：6/3のクラブ協議会にてクラブの意思統一を図ります。  寄付金徴収の有り方改革：毎年議論になりながら改革は行われていない。同上。  会員増強：従来通りの地道な活動を展開。加齢・健康上の理由による離脱は  　　　　　如何ともし難く純増は難しく現状維持がやっと。  他クラブとの合流やアライアンスを組む事を検討開始。岩舟、壬生等からガバナー  補佐の輩出やＩＭの幹事クラブになる事は事実上不可能との話が出ている。当クラブも何時同様な状態に陥るか不透明。今の内から検討を始める必要がある。 |
| 1. その他ご意見・ご質問等がありましたらご記入ください |
| ・クラブの人数により役割を変える。  クラブ自体は同格とは言え少人数クラブが多人数クラブと同等の役割を果たすのは公正ではあるが公正では無いとの声有。  物理的距離により一堂に会せない場合があるのでクラブ人員は最低５０人として  会員の未達クラブは支部扱い等に出来ないか？極端な話イベント時のみ共同で活動。  ・定年制を導入する。定年を迎えても継続活動を希望する場合は継続可能とする。  一応の区切りを付ける事で辞めたい人が辞めやすくする。亡くなるまで活動を続ける様な組織には入り辛いと感じる。亡くなる前に辞める場合、後ろめたさを感じながら退会する会員もいるのではないか。本来ならば長年の活動を祝って送り出したい。その方が辞める側にも充実感が残ると思われる。  ・寄付に対する目標額の撤廃。寄付に対しての目標が有る事自体理解不能。  　あくまでも目安に留めるべき。未達でも仕方が無い。 |